

科目名 Subject	日本事情Ⅲ Current Japanese TopicsⅢ		教員名	日本語チーム	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1 単位
必修／選択	外国人留学生必修	授業形態	演習	時間	30時間
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	△	○	◎
科目の概要	日本語の4技能（読む・書く・聴く・話す）のより実践的な能力を高めるための授業を行う。特に日本への知的探求心を満たす読み物を中心に、日本への理解を深め、それらのテーマで意見や感想をコミュニケーションする。				
授業の目標	自分の頭で考えたことや感じたことを、きちんとした日本語で話したり書いたりできる。 日本社会や日本のカルチャーに前向きな関心を持ち、よく理解し、自国との比較をした上で日本での生活に役立てることができる。 卒業後、日本で学んだり、働いたりすることを希望する留学生たちが、多文化共生社会へと転換するであろう日本社会の一員として、活躍し貢献する準備ができる。 美齢学の観点から日本の美についての理解を深め、日本での生活を楽しむことができる。				
時間外学習 （予習・復習）	授業中だけでなく積極的に日本の今日的なテーマを深めるためにテレビは新聞などで情報を集める。毎回90分位そのための時間を作ること				
教科書・教材	教科書	プリント配布			
	教材				
	使用設備・備品				
	参考文献				
評価方法	授業中の発言など積極性が40％、期末試験が60％で評価する				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	テレビや新聞などで日本で、また世界でなにが起きているか情報を集めること				
本科目履修と関連する資格	資格名	特になし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	日本理解「和」1 (仲間意識)	日本的な駅伝をテーマに「たすきをつなぐ」ことの意味と意義を理解し自らの考えを述べるができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第2回	日本理解「和」2 (ウチソトの意識)	同じ釜の飯を食うということを日本人が一般的にどのように捉えているかを知り、この意味を説明できる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第3回	日本理解「和」3 (平和の意識)	ヒロシマやナガサキをテーマに、平和の尊さについて考え、意見を述べるができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第4回	日本人の心1 (無駄にしない意識)	「もったいない」という言葉の意味を理解し、現代社会の現状を考え、この意識を持つことの意義を述べるができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第5回	日本人の心2 (生命の知恵)	金子みすずの「魚のとむらい」をテーマに、詩の内容を理解し、感想を述べるができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第6回	日本人の心3 (自然から学ぶ知恵)	「奇跡の一本松」東北の巨大地震から何と学ぶを考え、自国の先陣の知恵を例に挙げ説明することができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第7回	日本の今 流行語	その年の流行、特に「今年の漢字」から日本の今を推察したり感じたことを具体的に述べるができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第8回	日本人の心 擬態語 擬音語	日本語で多用されている擬音語や擬態語の意味を理解し、それらの語が生まれた文化的背景を理解し説明することができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第9回	日本人と遊1 (新しい文化)	現代文化のマンガから未来を想像し、それぞれの夢を語るができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第10回	日本人と遊2 (伝統的文化)	将棋や碁とチェスの違い、あるいは自国の似たような遊びを比較しその違いを説明することができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第11回	日本人と遊3 (世界共通の文化)	「お化けは怖い」を読み、自国と日本の恐怖について考え、話し合い、発表することができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第12回	日本人の生1 (働く意味)	日本語「生涯現役」の意味を理解し、日本人の労働に対する感性を知り、自国のそれと比べながら違いを説明することができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第13回	日本人の生2 (自然と生活)	「都会にある自然」を読み、自然がもたらす我々の生活への影響を考え、想像し、自らの考えを述べるができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第14回	日本人の生3 (宗教)	日本の歴史の中で、特に神社と仏教が生活の中に生きていることを理解し、自らの宗教感について意見を発表することができる。	テーマに沿って日本人にいろいろ質問して、それをまとめて発表したり文章にする
第15回	15回のまとめ	日本事情で学習した内容を振り返り、自らの考えをまとめたレポートを書くことができる。	日本についての理解度をまとめ、自分の国との違いをレポートにまとめる